

第 105 号  
2021 年 (令和 3 年)  
8 月

# たけはら

# 市民と議会

<http://www.city.takehara.lg.jp/gikai/>

特集	2
議案概要・採決結果	4
主な議案・意見書	5
一般質問	6
政務活動費収支報告・ 議会のうごき	9

## 特集



観光客を呼び込み  
まちの活性化へ

▲ 「(一社)竹原市観光協会」のみなさん

### … 傍聴の際には「自宅での検温・マスクの持参」をお願いします …

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、議会を傍聴される皆様には、議場への入場前に体温・体調等の申告をいただき、入場時にはマスクの着用、手指のアルコール消毒をお願いすることといたします。傍聴に来られる際には、あらかじめ自宅での検温と、マスクの持参をお願いいたします。

また、傍聴する際には、他の傍聴者と2メートル以上の間隔を空けて着席ください。感染拡大防止のため、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

# 特集

川本議員・井上議員が聞く

## 観光客を呼び込み

## まちの活性化へ

竹原の観光の一役を担っている(一社)竹原市観光協会の活動についてインタビューしました。



**Q** どのような活動をしていますか。

昨年はコロナ禍により中止となりましたが、例年では竹まつりや憧憬の路などのイベントの実施及び後援をして、観光客の増加を図っています。

また、かぐや姫が七まつりや広島DCキャンペーンなどに参加して、観光宣伝を行っています。

現在、会員は225名おり、会報やホームページなどで情報提供しています。

**Q** 力を入れている事業は何ですか。

現在は、竹原市や商工会議所などと連携し、竹原市観光検討委員会を設置して、竹原市の観光振興を効果的に推進する体制を検討するため頑張っています。



会長 宮原さん



事務局長 石井さん



事務員 天満さん



▲◀町並み保存地区と  
たけはらの地酒

**Q**

やりがいがあると  
感じたことは何ですか。

マッサン・リタの銅像建設の時、官民一体となって観光が目に見えるものとして形になったので、多くの方に関心を持ってもらったことが嬉しかったですね。その他、観光客の方が私たちの案内に満足され『また来たいね』と声をかけられた時や、お礼の電話やメールをもらった時です。

**Q**

観光資源を一過性に  
終わらせないためには。

竹原の文化や歴史を知りながら自分の価値感に合わないと思っている市民や、当たり前として気づいてない人もいるので、知らしめる努力は必要です。例えば、体験型のイベントでできたときの喜びは心に残るので、官民一体で気づかせるイベントをすることが大切だと思います。

**Q**

食についての考え方は。

竹原だけではお客さんは呼べないが、食があることによって観光商品の価値が上がると思います。JRの瑞風で、竹原産の酒、牛肉、キヤンベルが使用されていました。3品取り上げられることは例にないことだそうです。

**Q**

竹原市に要望は  
ありますか。

多くの看板が古くなり傷んでいるので、対応して欲しいです。



**Q**

今後の観光はどのように  
考えていますか。

観光はこれでいいというものじゃないんですよ。観光地を点と考えると、今それが線で繋がっていきつつあるんです。

次は面になることで雇用も生まれ、竹原市に活力が生まれると思うので、市役所、商工会議所など関係機関と連携して、竹原市の活性化に繋がっていきたいです。

「かぐや姫」として、  
たけはらの魅力を  
みなさんにお伝え  
していきます！



▲大久野島のうさぎ

●令和3年第2回定例会 議案概要・採決結果

令和3年6月15日～令和3年6月25日 ○は賛成 ×は反対

議案番号	議案名等	議案等の概要	委員 付託	下垣内	今田	竹橋	山元	高重	堀越	川本	井上	大川	道法	宮原	吉田	宇野	松本	議決結果		
報告第3号	令和2年度竹原市一般会計繰越明許費繰越計算書について	令和2年度予算のうち令和3年度へ繰り越した経費について報告するもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	原案報告	
報告第4号	令和2年度竹原市一般会計事故繰越し繰越計算書について	令和2年度予算のうち令和3年度へ事故繰越しした経費について報告するもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	原案報告	
報告第5号	令和2年度竹原市下水道事業会計予算繰越計算書について	令和2年度予算のうち令和3年度へ繰り越した経費について報告するもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	原案報告	
報告第6号	令和2年度竹原市水道事業会計予算繰越計算書について	令和2年度予算のうち令和3年度へ繰り越した経費について報告するもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	原案報告	
報告第7号	竹原流通センター株式会社の経営状況について	竹原流通センター株式会社の経営状況について報告するもの	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	原案報告	
報告第8号	竹原市税条例等の一部改正について	地方税法の一部改正に伴う竹原市税条例等の一部改正の専決処分について報告するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	原案承認	
報告第9号	令和3年度竹原市一般会計予算の補正について	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)給付事業を実施するために行った補正予算の専決処分について報告するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	原案承認	
報告第10号	令和3年度竹原市一般会計予算の補正について	子育て世帯生活支援特別給付金(その他の子育て世帯分)給付事業を実施するために行った補正予算の専決処分について報告するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	原案承認	
議案第40号	広島中央環境衛生組合規約の変更について	広島中央環境衛生組合の事務所的位置を変更することに伴い、広島中央環境衛生組合規約を変更することについて議会の議決を求めるもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	原案可決	
議案第41号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	竹原市社会福祉法人等指導監査嘱託員の報酬支給額を改めるもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	原案可決	
議案第42号	竹原市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例案	電子情報処理組織を使用して弁明書の提出を可能とするともに、審査申出書等の押印を廃止するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第43号	竹原市税条例の一部を改正する条例案	地方税法の一部が改正されたことに伴い、控除対象扶養親族となる国外居住者の取り扱いを見直すとともにセルフメディケーション税制の適用期間を延長するなどするもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	災害被害者に対する市民税等の減免措置に関する条例の一部を改正する条例案	農業災害補償法の一部が改正されたことに伴い、必要な字句の整理を行うとともに減免申請書の押印を廃止するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第45号	竹原市火入れに関する条例の一部を改正する条例案	許可申請書の押印を廃止するもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第46号	竹原市手数料条例等の一部を改正する条例案	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、個人番号カードの再交付手数料を廃止するなどするもの	民生	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第47号	令和3年度竹原市一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出それぞれ105,383千円を増額補正するもの	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発議第35号	新型コロナウイルス感染症対策の強化を求める意見書(案)	地方自治法第99条の規定により意見書を提出するもの	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

全国市議会議長会表彰



令和3年度全国市議会議長会の総会において、永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績による議員表彰があり、在職30年の松本進議員、在職25年の吉田基議員、在職10年の井上美津子議員・山元経穂議員が表彰され、6月15日、議場にて表彰状の伝達式を行いました。

## … 主な議案 …

**議案第44号 災害被害者に対する市民税等の減免措置に関する条例の一部を改正する条例案**

**議案第45号 竹原市火入れに関する条例の一部を改正する条例案**

- 内 容 / 行政手続きの簡素化を推進するため、申請書の押印を廃止するために様式を改めたもの。
- 民生都市建設委員会での主な質疑
  - ・ 質 疑 / 様式中の元号の表記が削除されていること理由は。
  - ・ 答 弁 / 市民の多様な考え方に応じ、西暦及び和暦による表記にも対応できるようにするための改正であり、市が発出する公文書については、従来通り元号による表記を原則とします。

**議案第47号 令和3年度竹原市一般会計補正予算(第4号)**

- 母子家庭等総合支援事業
- 総務文教委員会での主な質疑
  - ・ 質 疑 / 今年度は対象資格がデジタル分野等の資格や講座も給付対象として拡充しているが、今後新たに応募があった場合の対応はどのようにされるのか。
  - ・ 答 弁 / 当初予算で計上している中で運用する形になると思うが、不足が生じた場合には補正予算を検討することになるのではないかと思います。

## 意見書

## 新型コロナウイルス感染症対策の強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症は世界各地で依然として猛威を振るい、我が国においても感染の拡大により、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の対象区域は広がりを見せ、また、その期間も長期化するなど、深刻な状況が続いている。

新型コロナウイルス感染症の収束に向けたワクチン接種が進めれているものの、こうした状況は既に国民生活や経済活動に深刻な影響を与えており、国と地方公共団体が連携した、迅速かつ適切な対応が強く求められている。

感染者数を抑制し、医療提供体制や社会機能を維持することにより、国民の命と健康、暮らしを守るため、次の事項について措置を講じられるよう強く要望する。

## 記

- 1 従来型のウイルス株と比較し変異株は感染しやすく重症化する可能性が高いとされている。また、海外渡航歴のない者から感染確認される事例も生じていることから、ゲノムサーベイランス(分子疫学調査)を通じてクラスター、オーバーシュートの発生を防止し、感染者、重傷者及び死亡者の発生を最小限に食い止めること。
- 2 ワクチン接種について、継続的な再接種が必要となる可能性を見据え、ワクチンの国内での開発及び生産を推進し、安定供給ができる体制の構築に努めること。
- 3 学校現場においては、子供たちの学びの機会の保障のためオンライン授業が行われているが、教職員の負担軽減に向けて必要な対策を講じること。
- 4 経済・雇用を守り維持するためにも、更なる給付金、補助金等予算を拡充し速やかに給付すること。
- 5 厳しさを増す障がい者の就学・就労環境について、現状を把握するとともに必要な対策を講じること。
- 6 コロナ禍により仕事を失うなど経済的に困窮する女性が増加する中、顕在化した生理の貧困などへの支援として生理用品を配布する自治体もある。感染拡大防止と経済活動を両立する上で、女性の活躍できる社会の実現はより一層重要性を増している。女性の活躍を後押しできる体制を整備し、SDGsに掲げる「誰一人取り残さない」社会の実現へ向けて、各省庁横断的な対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年6月25日

竹原市議会  
議長 大川 弘 雄



たかしげ 高重 ようすけ 洋介

●公益法人等への竹原市職員の派遣等に関する条例案について



【質問】この条例は令和3年第一回定例会で可決され、すでに4月1日から施行され、現在2名の方が再任用職員として派遣されています。派遣先は現在、社会福祉協議会とシルバー人材センターの2団体ですが、いつ・どのような形で派遣先を決めたのか、双方でどのような協議をされたのか、事業計画や将来の効果、本市に対してのメリットは何かお伺いします。

【答弁】市長 当該団体については、市と緊密な連携を行うことで団体の業務の円滑な実施の確保と、本市の施策の推進を図っているところでありますが、人的支援を行うことでより効果的な事業推進が図られるという共通認識のもと、職員の派遣を決定したものです。  
【質問】他市の例(派遣先や決定基準、方法並びに給与額、支払方法)を具体的に伺います。また委託先と竹原市の給与の割合はどの様になっていますのかお伺いします。

【答弁】市長 本来は市町が行うべき事業などを受託し実施している団体については、その事業を有効的に進めるため職員を派遣し、市町の職員が業務に従事している場合には、市町が給与と費を負担しています。本市においても、この度の派遣に係る職員の給与につきましても、市と共同して行う業務、市の事業を補完する業務であることから、職員が従事することにより市の事業の効率的・効果的な実施が見込まれるため、市が負担するものです。  
【質問】今後、動き等ありましたら、あらゆる機会を通じて情報提供、また最終的に決定した際にはお話しする事になるうかと思えますのでよろしくお伺いします。「との事でしたが、2月の委員会以降、議会に対し全く情報提供や説明もなく職員の派遣は行われていません。この件についてどの様にお考えかお伺いします。  
【答弁】市長 この度の派遣につきましても、令和3年第一回定例会において議決いただいた関係条例に基づく職員の派遣であり、適切に実施したものと考えており、ご理解を賜りたいと存じます。



たけのり 宇野

●市長公約について  
●適正な人事育成について  
●市立書院図書館について



【質問】県合同庁舎への市役所移転は市長公約の最大の懸案事業。前市長時代、庁舎移転は商工会議所と大筋合意されたが、現在凍結されている。今後どのように公約実現に対応されるのか。  
【答弁】市長 財源となる地方債の活用を目的とするとともに、広島県とも協議を進め、早期の事業着手と財政健全化計画期間内での事業推進を目標に取り組んで参ります。

【質問】市長就任間もなく2名のアドバイザーを採用したが、課題解決は遅々として進展がないことは事実で、この現実から市長の責任回避の導入ではないのか。  
【答弁】市長 客観的な視点で適宜、指導や助言をいただき、最終的には私自身が、方向性を見極めながら、取組を進めてきたところであります。  
【質問】一般行政職員一人当たりの人口は竹原市135人、東広島市195人、呉市196人です。この事務量格差は何処に原因があるのか。  
【答弁】市長 例示された2市は、竹原市より人口規模が大きく、事務の効率化が図

られやすいため、本市に比べて一般行政職員1人当たりの人口が多くなっていると推測しております。  
【質問】令和2年度予算の市立図書館運営費は、正職員2名臨時職員7名で人件費3,376万5千円、図書購入費901万円、諸経費665万6千円、合計5,675万円。令和3年4月から東京の業者に図書館運営を委託。委託費は5年間で2億6,860万円(年額5,400万円)。令和3年度は2年度より275万円の減となるが、正職員2名は市に復職し給与額は約1,560万円。フジ賃貸料は竹原市負担。市と業者間で基本協定、業務仕様書が締結されているが、双方の担当者の専任は任命されているか。

【答弁】教育長 指定管理者から提案の事業計画収支計画書とこれまでの決算等を比較し、令和3年度委託料5,371万8千円を決定しました。新規スタッフは7名で運用されます。図書館長と文化生涯学習課長が協議の場を設けるなど、業務の履行確認を行っています。



いまだ よしお  
今田 佳男

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- デジタル教科書について
- 学校の部活動の改革について



**質問** ワクチンの接種は、医師会の協力もあり順調に進んでいる。今後の方針をお聞かせください。

**答弁** 市長 引き続き国に対して確実なワクチンの供給を求めるとともに、市においても竹原地区医師会と連携して集団接種の実施を検討し、10月の接種完了を目指し取り組んでまいります。

**質問** 新型コロナウイルス感染症の影響で、フレイルの悪循環に陥っている高齢者が多数おられるのではないかと懸念しています。予防対策を検討されていますでしょうか。

**答弁** 市長 外出自粛等の影響によるフレイルの進行を防ぐため、支援にあたる市保健師等の専門職が連携して、自宅等でも行える工夫やサイズ表や、発声トレーニング表、啓発冊子や介護予防体操のDVDを作成し、希望者へ配布するなど、外出自粛中でも行うことができるフレイル予防について、積極的な周知啓発を図っております。

引き続き適切なフレイル予防の啓発に取り組んでまいりたいと考えています。

**質問** デジタル教科書に今後どのように対応されるのか。

**答弁** 教育長 今年度、文部科学省の実証事業に市内の全学校が積極的に応募し、参加校として決定しております。

本事業に参加することにより、デジタル教科書と紙媒体の教科書のそれぞれの利点を分析し、国の動向も踏まえながら、今後の導入に対応していきたいと考えております。

**質問** 「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」が進められようとしています。部活動においても積極的に地域の人材等を活用する仕組みが必要ではないか。

**答弁** 教育長 持続可能な部活動と学校の働き方改革の両立を実現するため、休日等に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境の構築が課題であり、今後、休日等の部活動における運営主体を地域へ移行する必要性を感じております。

地域実態も踏まえ、適切な部活動運用のための体制整備に向け、検討してまいります。



まつもと すすむ  
松本 進

- 防災・減災行政と市内遊水地・併設ポンプ場の維持管理について
- 本郷産廃場建設仮差止めの勝訴と水源を守る市政について



**質問** ①市内遊水地の浚渫等維持管理の情報公開請求で「対象となる公文書は作成していない」の回答は、一度も(浚渫)施工はしていないということですか。北崎遊水地は排水ポンプ工事の進入路が未撤去であり、貯水量能力は減少してまいります。

②北崎・明神・毛木・柏樋門等の各遊水地の貯水量能力、ポンプ排水能力(時間降雨量何リ)や浸水域内の住居戸数・人数は。気象環境等の変化を見据え、貯水・ポンプ能力の増強が必要ですか。

**答弁** 市長 ①国の財政的な特別措置で令和3年度予算に2億5千万円計上、北崎・吉崎など5カ所の遊水地や河川の緊急浚渫事業を実施します。

北崎排水機場の進入路は施設の維持管理等道路で活用しており、当時、今の擁壁の一部かさ上げを行い、容量の確保をしています。②遊水地は、古来の湖沼を活用しており、計画降雨量や設計貯水量、住居戸数など定量的な指標はありません。

市強靱化地域計画の中で樋門等の老朽化対策やデジタル技術を活用した管理・運用を進めています。

**質問** ①本郷産廃場建設仮差止めの勝訴は、「処分場が操業を始めた場合、有害物質が漏れ出た水が場外へ流れ、使う井戸水が汚染される恐れがある」との指摘ですが、市長の認識と今後の対応は。

②広島市・上安産廃場(JAB組合)の排水は、なぜ水質悪化・汚染が発生するのですか。

③私は市長に産廃場に限定した水源保護条例の制定を再度を求めます。この条例以外に水源を守る有効な施策がありますか。

**答弁** 市長 ①建設仮止めを認める仮処分は新聞報道等で承知しており、今後の動向を注視しています。

②広島市に施設管理を確認すると、法令で定められている水質基準は守られているとの回答です。③廃棄物の処理等の法律に基づき、施設の設定、運営状況の監視と指導、法に反した場合の対応を行うべきものと考えます。



しもがきうち かずはる  
下垣内 和春

●今年度10月1日からの一般廃棄物等の取り扱いについて  
●財政健全化計画の経過と今後の取組について



**質問** ごみ袋有料化にあたっての料金設定の考え方、一世帯あたりの負担額と過度な家計負担の軽減対策について伺います。

**答弁** 市長 製造・流通経費のみであった現行の指定ごみ袋の価格に、新たにごみ処理費用の一部を加えた額とし、その料金水準は近隣市町と同程度になるように設定しており、例えば燃やせるもの・有害の袋は1リットル当たり1円としております。

1 一世帯当たりの負担額は、現在の指定袋が年間約1,360円に対し有料化後は年間約4,500円程度になると見込んでおります。有料化に伴う家計の負担に対する軽減策につきましては、日常生活を送る上で紙おむつが必要不可欠となる高齢者、障害者、乳幼児養育世帯では、家計負担の軽減を図るため、ごみ袋交付事業を実施する予定で現在準備を進めております。

**質問** し尿処理収集料金は、一世帯当たり年間どれくらいの負担が増えるのか伺います。

**答弁** 市長 し尿収集料金は、

現在1リットル当たり12円を上限としておりますが、搬入距離や搬入時間の増加等を考慮し、10月以降は上限を16円に見直すこととしております。この影響額は、5人槽の合併処理浄化槽を利用して世帯の場合には、1回当り約1,700リットル程度収集していることから、6,800円程度の負担増になると見込んでおります。

**質問** 財政健全化における人件費の見直しは、給与の減額で令和3年度末まで実施されます。今後の給与の適正化と現在までの人件費の効果額を伺います。

**答弁** 市長 旅費制度を含めた給与の適正化につきましては、来年度からの実施に向け、関係団体と協議していくこととしております。財政健全化計画に基づく令和2年度までの人件費の効果額は、目標2億円に対し約1億9,000万円となっております。

今後におきましても、早期の財政健全化達成のため引き続き給与制度の適正化を図り、人件費の見直しに取り組んでまいります。



かわもと まどか  
川本 円

●今栄市政の取組及び竹原市の将来像について



**質問** 市長就任において、シティプロモーションに取組み、街中の賑わいを創出することに「元氣な竹原市」「夢ある竹原市」「住みよさが実感できる竹原市」の実現に挑戦するとし、また、平成31年3月には、「第6次総合計画」を打ち出し、4つの将来像に加え重点テーマの「7月豪雨災害からの早期復旧・復興」に力を入れているところでありませう。

今栄市政が行ってきた施策が今後においても有効に働くことはもちろんの事、様々な経験を通して省みる作業も必要と思えます。

任期もあと数か月となっており、本市が目指す「元氣な竹原市」の実現に向けて、引き続き竹原市政の呼び取りを担う意志がおりなのか、所見を伺います。

**答弁** 市長 私は、市長就任以来、竹原市の歴史と文化、自然環境や地域で活躍する人材といった、誇れる資源や財産を活かした市政運営を掲げ、「プロモーション」「子育て支援」「充実した教育環境づくり」「産業振興」や「地域福祉の充実」

といった施策に、市民の皆様からの声も聞きながら、真摯に取り組んでまいりました。

こうした中起こった、平成30年7月豪雨災害では、その復旧・復興を最優先事項として、市民と関係者及び市役所一丸となって取り組んできた結果、今年度中の災害復旧工事の完了が見えてきたところであります。しかしながら、「第6次竹原市総合計画」の中で、

将来像として掲げた「市民の皆様が住みやすさを実感し、誇らしいと思える元氣な竹原市」の実現に向けた取組は、まだ道半ばであり、新型コロナウイルス感染症への対応という新たな課題もございます。

私といたしましては、市民の皆様への信頼をいただいているのであれば、新たな環境の変化に柔軟に対応しつつ、元氣な竹原市の実現に向け引き続き、全力で取り組んでまいりたいと考えております。



## 令和2年度の各議員の政務活動費収支報告

### ●令和2年度 政務活動費支出状況

(議員数：14名) (単位：円)

議員名	交付額	執行額計	使用内容	差し引き返納額
下垣内和春	120,000	0		120,000
今田 佳男	120,000	17,000	研究研修費…………… 17,000	103,000
竹橋 和彦	120,000	0		120,000
山元 経穂	120,000	0		120,000
高重 洋介	120,000	33,000	資料購入費…………… 33,000	87,000
堀越 賢二	120,000	0		120,000
川本 円	120,000	0		120,000
井上美津子	120,000	0		120,000
大川 弘雄	120,000	0		120,000
道法 知江	120,000	49,100	研究研修費…………… 33,660 資料購入費…………… 15,440	70,900
宮原 忠行	未申請			
吉田 基	120,000	120,000	研究研修費…………… 120,000	0
宇野 武則	120,000	22,056	資料作成費…………… 22,056	97,944
松本 進	未申請			

- 全ての項目について、収支を証明する領収書が添付されています。
- 閲覧を希望される方は議会事務局へご連絡ください。
- 各議員の執行状況等については市議会HPからも閲覧できます。

## 議会のうごき

4月23日 全議員会議	6月17日 総務文教委員会
4月26日 総務文教委員会	6月18日 民生都市建設委員会
4月27日 民生都市建設委員会	6月21日 本会議
5月18日 総務文教委員会	6月22日 本会議
5月25日 議会運営委員会	6月25日 議会運営委員会
5月31日 民生都市建設委員会	本会議
6月10日 議会運営委員会	会派代表者会議
6月15日 本会議	7月 7日 広島中央環境衛生組合 臨時会

※この間、広報広聴委員会は4回開催しました。(4/15, 6/15, 6/25, 7/15)

特集

観光客を呼び込み まちの活性化へ



特集後記

竹原市には、風光明媚な自然や歴史・文化に育まれた観光資源が多くあります。

その多くの場所へ移動が可能になるよう、レンタカーやレンタサイクルの貸し出しをしており、手荷物の預かりなどちょっとしたおもてなしの心も観光客にはありがたいと思います。

観光協会会長が「観光を産業にするために、町並み保存地区、大久野島などの観光資源と瀬戸内のめぐみと食が一緒になることで滞在時間や観光消費額も増加し、それに係わる人たちも多くなる。また、瀬戸内は一つであり、情報を共有して活動することによって輪が広がる。そしてこれをスピードアップすることが大切である」と話していました。私たちも、関係人口増加に向け、観光協会や商工会議所など他団体とも連携しながら市の事業が執行できるよう後押ししていくと共に、市内の人たちに竹原の良さを発信していきたいと思えます。

井上 美津子

お知らせ

くわしくは会議録で…

掲載されている一般質問や答弁は、要約したものです。本会議の内容をくわしく知りたい方は会議録でわかります。市の議会事務局と竹原書院図書館に備えてありますので、ご利用下さい。また、市のホームページにも掲載しています。

YouTube JP

竹原市議会

検索



次回定例会市議会は、9月上旬からの予定です。みなさん、市議会を傍聴しましょう。

編集後記

竹原市出身の田口侑治さんがパラリンピック競技大会のゴールボール競技日本代表選手に選出されました。

10歳の頃に視野が狭くなる病気と診断された田口さんは、小学校から高校まで剣道に打ち込み、その後調理師となりましたが、視力が悪化したことで将来自分の店を持つ夢が絶たれました。

国立障害者リハビリテーションセンターでゴールボールを始め、現在は、パラリンピックでの金メダル獲得という新たな夢に向かって努力を続けています。卒業した大乗小学校で、講演をしてくれたこともあります。

竹原市も「竹」を活用したパラリンピック採火式の準備を進めています。

2年前は「車いすバスケット教室」が開催されました。田口さんの活躍でパラスポーツへの理解が進むことを期待しています。

今田 佳男

「広報広聴委員」○委員長 ○副委員長

○井上美津子 ○今田 佳男

下垣内和春 川本 円

宇野 武則 松本 進